

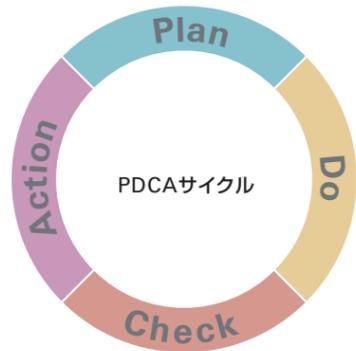
# CSR Report 2008

関西電力グループ CSRレポート 2008



# 関西電力グループは、 CSR\*行動憲章に基づき、 6つの行動原則に従って 事業活動に取り組んでいます。

関西電力グループは、6つのCSR行動原則に従い、CSRの取組みを「方針・計画の策定(Plan)」「実施(Do)」「評価(Check)」「次年度への反映(Action)」というPDCAサイクルに沿って推進しています。2007年度においても2006年度の活動に基づいて右記の「2007年度 基本方針(Plan)」を策定し、それらに沿った取組みを実施しました。こうしたPDCAの流れをよりよくご理解いただけるよう、本レポートは構成などに配慮しています。



\*CSR:「Corporate Social Responsibility」を略したもので、企業の社会的責任といった意味に訳されている。

## 編集方針

- 本レポートは関西電力グループの経済、社会および環境に関する取組みを、お客さまをはじめ、関西電力グループを支えていただくすべてのステークホルダーのみなさまに対して、分かりやすくご報告するものです。
- GRI「持続可能性報告ガイドライン第3版」および環境省「環境報告ガイドライン(2007年版)」を参考にしています。各対照表に関しては、当社ホームページにて掲載しております。  
<http://www.kepco.co.jp/corporate/csr/index.html>
- 環境情報については記載内容の客観的な信頼性を確保するため、第三者機関による審査を受審しています。審査を受けた結果として、サステナビリティ情報審査協会(<http://www.j-sus.org/>)の定める「環境報告審査・登録マーク付与基準」を満たしているとして、下記のマークの付与が認められました。



## 行動憲章 >> 2007年度 基本方針

<b>1</b>	<b>商品・サービスの安全かつ安定的なお届け</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■電源構成の最適化や高品質かつ効果的な流通システムにより、電力の安全・安定供給に努めます。</li> <li>■美浜発電所3号機事故の教訓と反省を忘れることなく安全確保を徹底します。</li> <li>■グループ一体となったソリューション・サービスにより、お客さま満足を高めます。</li> </ul>
<b>2</b>	<b>環境問題への先進的な取組み</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地球温暖化問題への対応については、CO<sub>2</sub>排出量削減目標*の達成に全力を傾注します。</li> <li>■産業廃棄物のゼロエミッション達成にも全力で取り組めます。</li> <li>■グループ一体となった環境管理体制の構築、環境配慮の組織風土の醸成、環境情報開示、環境コミュニケーションも推進します。</li> </ul>
<b>3</b>	<b>地域社会の発展に向けた積極的な貢献</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域社会のニーズに応じた貢献や地域活性化のための取組みなどを、地域のみならずとも進めます。</li> <li>■社内ポータルサイトや社内報などを活用し、従業員の社会貢献活動支援や意識啓発に役立つ情報を発信していきます。</li> </ul>
<b>4</b>	<b>人権の尊重と良好な職場環境の構築</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■従業員がやる気とやりがいを持って、自らの技術・技能の向上に取り組めるよう、サポートシステムの確立をめざします。</li> <li>■人権問題については、社内の取組みだけでなく、社外活動を通じて人権尊重の社会づくりに貢献します。</li> </ul>
<b>5</b>	<b>透明性の高い開かれた事業活動</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■原子力をはじめとする当社事業への理解獲得をめざし、従業員一人ひとりの顔が見える「フェイス トゥ フェイスのコミュニケーション活動」に積極的に取り組みます。</li> <li>■社会のみならずからいただいたご意見・ご要望に、的確に対応するとともに、業務改善に活用し、事業運営の充実に努めます。</li> </ul>
<b>6</b>	<b>コンプライアンスの徹底</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■職場や業務に潜むリスクや問題点を従業員が意識するよう、実践的なコンプライアンス活動をこれまで以上に推進します。</li> <li>■情報セキュリティの遵守や個人情報の適切な取扱いを徹底するため、従業員への啓発を続け、認識レベルの均一化、社内ルールの定着化に努めます。</li> </ul>

\*使用電力量あたりのCO<sub>2</sub>排出量を2008～2012年度の5カ年平均で0.282kg-CO<sub>2</sub>/kWhまで低減する。

## contents

2007年度総括	
2007年度基本方針・編集方針	1
目次	2
「お客さま満足No.1企業」をめざして 関西電力グループとその経営ビジョン・CSR活動	
トップコミットメント	3
会社概要	4
関西電力グループのステークホルダーへの誓い	5
私たち一人ひとりのCSR活動	6
経営方針	9
CSR方針	10
CSR推進体制とその取組み	11
特集：CSR TOPICS 2007	
特集1 電力の安全・安定供給を使命とし 技能を高め、技術を伝える	13
特集2 低炭素社会の実現をめざし 技術開発に挑む	17

報告範囲	
対象期間	2007年4月1日～2008年3月31日 (上記期間以外の重要な情報についても一部報告しています。)
対象範囲	関西電力株式会社および関西電力グループ会社
対象分野	経済面・社会面・環境面
レポート発行時期	
2008年8月発行	2007年版：2007年8月発行 2009年版：2009年夏頃発行予定
●用語集に解説がある言葉は各ページの一番下に表示しています。	
用語集参照	● エネルギーセキュリティ/電力系統
●掲載項目に関して、関連するホームページがある場合には、URLをマークとともに記載しています。	
Web	「関西電力グループ経営ビジョン」 <a href="http://www.kepco.co.jp/corporate/vision/index.html">http://www.kepco.co.jp/corporate/vision/index.html</a>

関西電力グループのCSRに関する取組み・環境に関する詳細情報	<a href="http://www.kepco.co.jp/corporate/csr/index.html">http://www.kepco.co.jp/corporate/csr/index.html</a>
財務に関する詳細情報	<a href="http://www.kepco.co.jp/ir/index.html">http://www.kepco.co.jp/ir/index.html</a>

<b>1</b>	<b>商品・サービスの安全かつ安定的なお届け</b>	
TOPICS	エネルギーの安定供給に向けたcolumn	21
	LNGバリューチェーンへの参画	22
	ライフライン事業者としての使命と責任	25
	安全を最優先した原子力発電所の取組み	29
	グループ一体となったサービスのお届け	32
	取組みへの評価と2008年度以降の方針	
<b>2</b>	<b>環境問題への先進的な取組み</b>	
TOPICS	発電所のなかでInterview	33
	自然の森や池をつくる	35
	環境方針	36
	事業活動と環境負荷の現状(2007年度実績)	37
	エコ・アクション(目標・実績)	39
	環境マネジメントシステム	42
	環境会計	43
	地球温暖化防止への取組み	44
	Efficiency ー社会全体のエネルギー利用の効率化ー	46
	Reduction ー電力供給における温室効果ガス排出量の削減ー	47
	Activities Abroad ー地球温暖化防止に向けた海外での取組みー	49
	地域環境問題への取組み	51
	循環型社会に適合した事業活動の推進	53
	環境意識啓発活動	54
	グループ会社の取組み	55
	第三者審査	56
	取組みへの評価と2008年度以降の方針	
<b>3</b>	<b>地域社会の発展に向けた積極的な貢献</b>	
TOPICS	企業として個人としてInterview	57
	世界陸上2007大阪大会を支援	59
	さまざまな思いを形にする社会貢献活動	61
	地域の活性化に向けた取組み	62
	取組みへの評価と2008年度以降の方針	
<b>4</b>	<b>人権の尊重と良好な職場環境の構築</b>	
TOPICS	育児支援制度を利用しInterview	63
	第一線で働き続ける	64
	人権の尊重	65
	ダイバーシティの推進と働きやすい職場づくり	67
	安全衛生に関する取組み	68
	取組みへの評価と2008年度以降の方針	
<b>5</b>	<b>透明性の高い開かれた事業活動</b>	
TOPICS	「日高港新エネルギーパーク」を開設column	69
	ステークホルダーとのコミュニケーション	70
	コーポレート・ガバナンス	73
	取組みへの評価と2008年度以降の方針	74
<b>6</b>	<b>コンプライアンスの徹底</b>	
	発電設備にかかる不適切な事象の概要と再発防止への取組み	75
	各職場における啓発活動と自律的な取組みの推進	77
	情報セキュリティと個人情報保護の推進	79
	取組みへの評価と2008年以降の方針	80
	第三者意見	81
	用語集	82
	「関西電力グループCSRレポート2007」アンケート結果	

# 2007年度総括

## Do 2007年度 主な取組み

1 エネルギーの安定供給に向けた燃料調達／最適な電源構成の実現／電力系統の確実な運用と最適な設備形成／災害に備えた強固な防災対策の確立／グループ会社のサービスの安全・確実なお届け／原子力発電の安全運転・地震対策／美浜発電所3号機事故再発防止対策における継続的な改善活動／商品やサービス価値の向上にむけたお客さまの声の収集・分析／お客さまニーズに対応したソリューション提案の実施

.....

**新たな実施項目**

- LNG輸送船「LNGエビス」の保有
- MOX燃料の調達に関する契約を再開し、プルサーマル計画を再開
- 宿泊体験型オール電化住宅「エル・パナホーム夙川」オープン
- ユーティリティサービスの推進



2 地球温暖化防止総合対策「ニューERA戦略」の展開（原子力発電の安全・安定運転、京都メカニズムの活用など）／産業廃棄物のゼロエミッションの推進／オフィスでの省エネ・省資源活動の展開／環境管理体制の構築／地域環境問題への的確な対応／生物多様性の保全／環境意識啓発活動

.....

**新たな実施項目**

- メガソーラー発電計画の推進
- 小水力発電所の開発
- バイオ燃料の利用
- 電気自動車の導入
- 環境家計簿の創設
- 取引先に対する環境配慮の働きかけ



3 それぞれの地域事情・特性に応じた各種地域活動の積極的な実施・協力／社内ポータルサイト・社内報などによるボランティアや地域イベント情報の発信／関西の地域活性化に向けた企業誘致活動の展開

.....

**新たな実施項目**

- 当社ウェブサイト内「地域共生・社会貢献活動」ページのリニューアル
- 「かんでんコラボアート21」における他企業との連携
- 当社ウェブサイト「KANSAI企業立地ガイド」のリニューアル
- 堺市にシャープ(株)の液晶パネル工場の立地が決定



4 全従業員に対する同和・人権研修の実施／人権標語の募集／役員研修の実施／グループ会社との情報交換会／次世代育成支援に係る取組み／高齢者雇用／障がい者雇用／労働時間の適切な管理／人材活性化に向けた取組み／災害の未然防止策・教育／災害の再発防止策／車両安全運転の徹底／メンタルヘルス支援の充実／グループ一体となった安全活動の展開／安全衛生委員会の開催

.....

**新たな実施項目**

- 「ストップ!セクシュアル・ハラスメント!」の発刊
- 女性に対する就業支援施策の拡充
- 障がい者雇用の推進
- 生き活きとした職場づくりに向けた支援



5 施設見学会や、電気生産地と消費地の交流会による原子力に対する理解活動の促進／次世代層へのエネルギー教育「出前教室」の実施／各事業所でのコミュニケーション活動／インターネットやコミュニケーション誌による情報発信／報道機関への迅速的確な情報発信の実施／社内報や社内ポータルサイトによる社内コミュニケーション／株主・投資家のみなさまへの公平・迅速な情報開示／事業活動に伴うリスクの管理／内部監査機能の充実

.....

**新たな実施項目**

- ライブ配信授業
- 環境を切り口とした自治体支援活動
- コミュニケーション誌「わかさ」の創刊



6 コンプライアンス推進体制の整備／各職場での事例をもとにした研修／第一線職場との対話・研修活動／「独占禁止法研修会」の実施／新コンプライアンス事例集など職場内啓発ツールの充実／社会で注目度が高まっている法的問題に関するタイムリーな注意喚起／情報セキュリティマネジメントの推進／個人情報保護の推進

.....

**新たな実施項目**

- 各職場でのリスク・ディスカッション活動
- 第一線職場との対話・研修活動を全90ヵ所へ拡大
- コンプライアンス相談窓口PRリーフレットの配布
- 法令手続チェックリストの見直し
- eラーニング「コンプライアンス これだけは知っておきたい2008」を開講
- 個人情報の保護に関して、委託先管理の徹底



## Check 主な評価

自己分析 エネルギーセキュリティ、環境負荷特性、経済性を総合的に検討し、各種エネルギー源のベストミックスに取り組みました。

アンケートから メーカー・協業会社とコミュニケーションを継続実施し、安全最優先の観点から意見を工程に反映することで、当社取組みへの肯定的評価が増しました。

専門家から 災害発生時のような緊急時の復旧作業に優れた技術・技能者が多数確保されているということは、消費者にとって大変心強い。

自己分析 地球温暖化問題への対応、ゼロエミッション達成に向けた取組み、これらを支える基盤の充実に積極的に取り組んだ結果、いずれの分野でも着実に成果をあげることができました。

アンケートから 総合的な地球温暖化対策への取組み、海外での活動など地球温暖化問題への対応を中心に、当社の環境活動に関する情報を「知っている」とお答えいただいた方の割合が上昇しました。

専門家から 主要国中最高水準のCO2排出係数等関西電力の取組みは極めて先進的と言えます。2050年迄に世界のCO2排出量半減という目標がある中、低炭素社会構築に向け10年、20年先を見据えた施策展開を強く期待します。

自己分析 地域共生活動への理解度、ボランティア活動への興味・関心はいずれも高まっています。引き続き従業員に対して、さまざまな情報発信をおこなうとともに、意識啓発活動を実施し、さらなる理解、関心を得る必要があります。

アンケートから 多くのお客さまから関西電力は社会に貢献しているという評価をいただいています。

専門家から 日ごろの従業員ボランティア活動への取組みが結実し、企業としての社会貢献活動も着実な広がりを見せている。今後も地域支援や従業員支援を通じて、「企業の社会的責任」を果たしてほしい。

自己分析 全従業員を大きく上回る延べ27,000人以上の従業員が同和・人権研修の受講など、啓発活動の継続実施や、当社グループ大も交えた安全衛生活動を展開できました。

アンケートから 企業として人権啓発に取り組むことへの肯定的な意見が2年連続増加し、着実に全社的に取組みの意義が浸透してきています。

専門家から 明るく働きやすい職場を構築していくためにも、人権の尊重やハラスメント防止について継続的に啓発研修を実施し、職場の一人ひとりが理解を深めていく取組みが大切である。

自己分析 原子力をはじめとする当社事業への理解獲得のために各種媒体による情報発信をおこなうとともに、社会のみなさまに従業員一人ひとりの顔が見える「フェイス トゥ フェイスのコミュニケーション活動」を積極的に展開しました。

アンケートから 多くのステークホルダーから当社のコミュニケーション活動についてご理解・共感をいただいています。

専門家から 地域社会からの信頼獲得に向けて、個々のステークホルダーに応じたきめ細かなコミュニケーションを地道に積み重ねることが重要である。

自己分析 各職場での自律的な「草の根コンプライアンス活動」については着実に根付きつつあります。一般的な意識啓発の取組みに加えて、業務分野ごとの実業務に即した研修などの取組みが必要です。

アンケートから 「この一年で、自身のコンプライアンス意識が向上した」と答えた従業員の過半数が、その理由として「コンプライアンスに関する研修を受けて」と回答しました。

専門家から 企業には、問題を早期に把握して是正するリスク管理能力が求められるが、それには現場の高い意識が不可欠となる。今後も現場力を高める方向で活動を展開し、新たな問題に常に挑戦し続ける必要がある。

## Action 2008年度以降の方針

- 安全を最優先に確実な事業運営に努め、事故や災害の防止に向けた、さまざまなケースを想定した訓練を実施し、技術・技能の継承に力を入れてまいります。
- エネルギーの安定供給に向けて、最適な電源構成をめざし、電力系統の確実な運用と、最適な設備形成を引き続き進めてまいります。
- あらゆる業務において品質の向上に努め、グループ一体となって、お客さまのお役に立つ、より高品質な商品・サービスを創造・提供し、お客さま満足を高めてまいります。

- 当社は、エネルギー事業者として、地球環境への影響を充分認識し、使用電力量あたりのCO2排出量を2008～2012年度の5ヵ年平均で0.282kg-CO2/kWh程度まで低減するという目標の達成、ゼロエミッション達成に全力を傾注します。
- また電気は、電化社会の推進と系統電力の低炭素化によって、長期的に温暖化対策に大きく貢献できるポテンシャルを有しており、低炭素社会実現の担い手であることを強く自覚し、使命感をもって取組みを推進します。
- こうした取組みはグループ一体となって進めるとともに、ステークホルダーの方々の一層のご理解を得るため環境情報開示・コミュニケーションに努めます。

- 地域事情・特性に応じた地域社会への貢献、活性化のための取組みなどを、地域のみなさまと連携し、進めてまいります。
- 社内ポータルサイトや社内報を活用し、ボランティア活動の情報共有や募集情報など、地域コミュニティの一員としての気づきを与えられるような情報を発信してまいります。

- 次世代育成支援の観点から、これまで出産を機に退職された方を「f-スタッフ」として再雇用してきましたが、本人の意欲に応じて、社員として再雇用するなど、今まで以上に女性の就業支援に積極的に取り組んでまいります。
- 人権の尊重、ハラスメントの防止という「人が人として大切にされること」という「あたりまえ」なことを引き続き実践してまいります。

- 原子力をはじめとする当社事業への理解獲得、そして社会のみなさまに選んでいただける企業グループをめざし、ステークホルダーごとの訴求内容をより明確化するなど、質の高い「フェイス トゥ フェイスのコミュニケーション活動」を展開できるように努めてまいります。
- 「フェイス トゥ フェイスのコミュニケーション活動」や日々の業務を通じて、お客さまよりいただいた貴重なご意見を、事業活動の改善につなげていく自律的な活動を推進いたします。

- 各職場でのディスカッション活動のレベルアップを図るとともに、法務部門による対話・研修活動も実業務に一層密着した内容として、サポートを強化し、従業員各人がコンプライアンスを前向きに捉え、主体的に実践することを推進してまいります。
- 情報流出が社会に多大な影響を与えることを全従業員へ周知し、情報流出を防止するために遵守すべき事項を継続的に徹底していきます。

# トップコミットメント



ら、これからも私たちはお客さまのライフラインを支える責任ある事業者として、グループの総合力を発揮して、エネルギーセキュリティの確保や人類の喫緊の課題である地球環境問題にも積極的に対応しながら、お客さまの豊かな暮らしや経済活動をしっかりと支え、社会の持続的な発展に貢献し続けていきたいと考えています。

## 関西電力グループのCSR ～信頼を基盤として使命を果たしていきたい～

こうした関西電力グループの事業活動の基盤となるのは、お客さまをはじめ地域社会、株主・投資家、ビジネスパートナーなどステークホルダーのみなさまから頂戴する信頼であると考えています。

私たちは、美浜発電所3号機事故を深く反省し、安全文化の再構築に全社一丸となって取り組んでいます。さらにはコンプライアンスの徹底や透明性の確保はもとより、環境負荷の低減や地域社会との連携などにも努めています。今後も、私たちは、社会のみなさまのご期待に誠実かつ積極的にお応えすることにより、企業としての社会的責任（CSR）を全うし、さらなるご信頼を賜われるよう努力を重ねてまいります。

## 私たちの使命 ～お客さまや社会のお役に立ち続ける～

私たち関西電力グループは、1951年の創業以来、半世紀以上にわたり、電気を安全・安定的にお届けすることを通じ、お客さまや社会のみなさまのお役に立ち続けることを最大の使命として、事業を営んでまいりました。

近年、原油価格の歴史的な高騰や、世界的な資源獲得競争の激化、地球規模での環境問題の深刻化など、私たちを取り巻く経営環境は大きく変化しています。しかしなが

## CSRの推進にむけて ～従業員一人ひとりの前向きな行動～

従業員一人ひとりがCSRの推進に「主体的・前向きに取り組む」ことが大事であると考え、意識や組織風土の改革にも取り組んでいます。

私自身、精力的に第一線職場を訪問し、CSRの考え方や大切さについてコミュニケーションを深めるとともに、各職場ではCSRキーパーソンが中心となってさまざまな啓発活動を展開しています。こうした取り組みにより、従業員

一人ひとりが、社会やそれぞれのステークホルダーのご期待に応えるために、主体的・前向きに何をなすべきか考え、実行していく、そうすることで業務の質が向上して、お客さまのご満足につながり、それがさらに一人ひとりのやりがいや成長につながっていくように願っています。

今後も、このような地道な取り組みを続けながらステークホルダーのみなさまの声に誠実にお応えしてまいります。そうして私たちのめざすべき企業像として掲げた、「お客さま満足No.1企業」の実現に向かって力強く前進を続けていきたいと考えています。

## CSRレポートを通して伝えたいこと ～これからもみなさまとともに歩み続けたい～

私たちは、このレポートを通じて、みなさまとのコミュニケーションをさらに深めていきたいと考えています。巻頭には、安全・安定供給に向けた技術・技能の継承と、地球温暖化問題への先進的な取り組みを特集していますが、本レポートでは、CSR実践のために整理した、6つの行動原則に沿って、私たち関西電力グループのさまざまな挑戦的な取り組みを、できる限り具体的にご紹介しています。

みなさまには、是非ご一読いただきまして、今後の課題や期待など、忌憚のないご意見などを賜りますれば幸いに存じます。

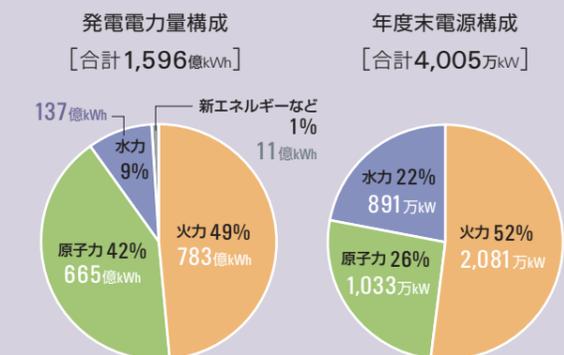
関西電力株式会社  
取締役社長

森 詳 介

## 会社概要

2008年3月31日現在・2007年度

会社名	関西電力株式会社		
所在地[本店]	530-8270 大阪市北区中之島3丁目6番16号		
設立年月日	1951年5月1日		
資本金	4,893億円		
発行済株式数	9億6,269万株		
主な事業	電気事業		
グループ会社数	連結子会社数 58社	持分法適用会社数 2社	
従業員数	30,040人(連結)	20,184人(単独)	
販売電力量	1,504億kWh		
売上高	26,893億円(連結)	24,785億円(単独)	
総資産額	67,896億円(連結)	61,350億円(単独)	



※ 発電電力量、年度末電源には、他社受電分を含む(融通・揚水用電力量は含まない)。  
※ 四捨五入の関係で合計と一致しない場合があります。

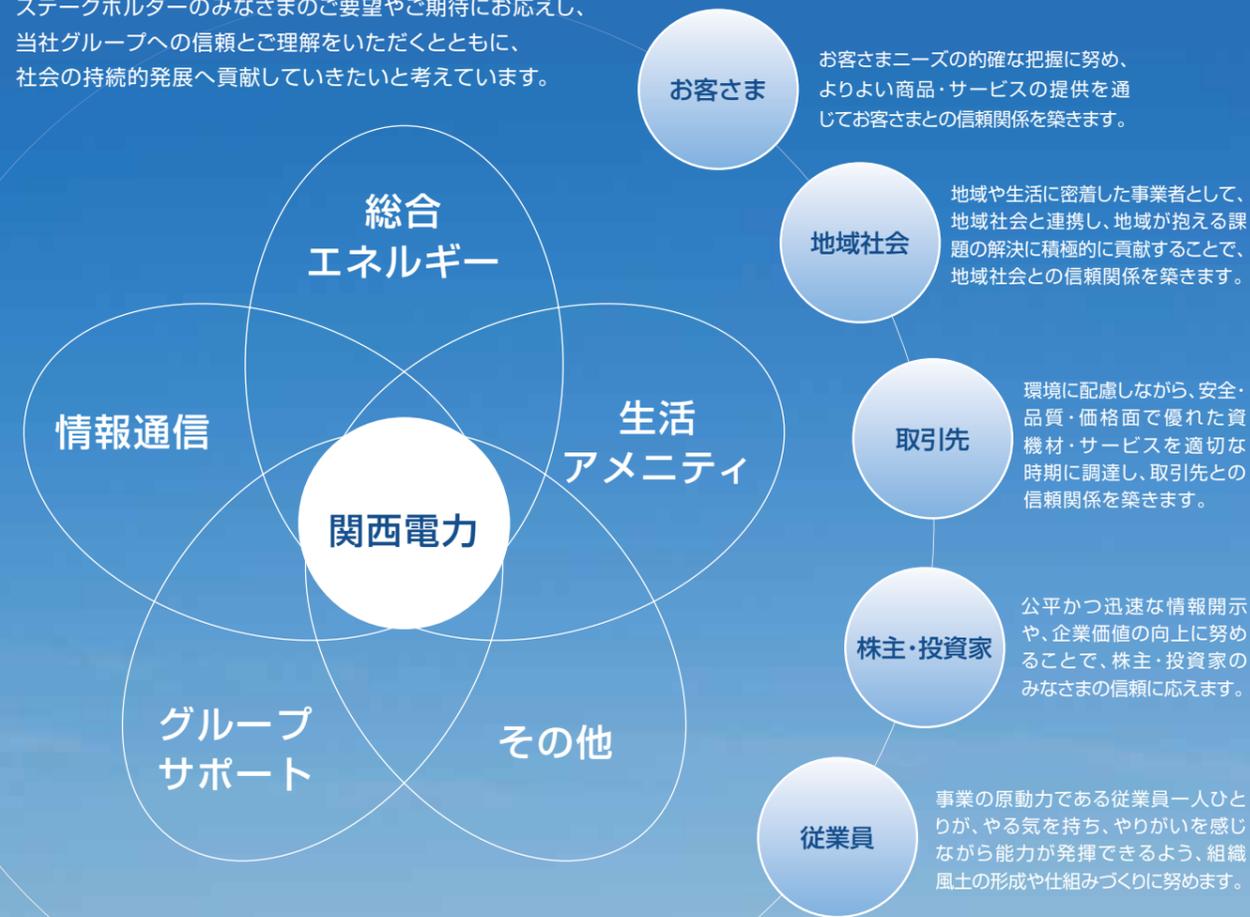
## 設備状況(2008年3月31日現在)



# 関西電力グループとその経営ビジョン・CSR活動

## 関西電力グループのステークホルダーへの誓い

関西電力グループは、エネルギーをコアに、暮らしや社会の基盤となる事業において「お客さま満足No.1企業」をめざしています。また、さまざまな事業を通して、ステークホルダーのみなさまのご要望やご期待にお応えし、当社グループへの信頼とご理解をいただくとともに、社会の持続的発展へ貢献していきたいと考えています。



## 私たち一人ひとりのCSR活動

—ステークホルダーへの思いを確かなカタチに—

関西電力グループのメンバーは約60社——。約3万人の従業員の一人ひとりがCSR行動憲章とCSR行動規範のもとに、CSR活動に地道に取り組んでいます。考えを声にするとき、意志を行動に移すとき、いつも思い浮かべるのは、ステークホルダーのみなさまの笑顔です。

### お客さまを思い LNGの安定調達を

燃料室  
LNG調達グループ  
長谷川 敦子



火力発電用やガス販売用のLNG（液化天然ガス）の購入を担当しています。エネルギーを安全に安定してお届けするため、LNGも安定的に、そして経済的に調達できるように努めています。例えば、ダイナミックに変動するエネルギー市場を敏感にキャッチするため、グローバルな視点を養うこともその一つです。でも、常に思い浮かべているのは身近なお客さまの存在。電気をお届けする出発点を担っているという責任を忘れないよう心がけています。

### マイプラント意識で 発電設備を保守

御坊発電所  
発電室 当直課長  
高橋 道夫



火力発電所の発電設備の監視や保守などに、24時間365日3交替で携わっています。電気を安定してお届けすることが、私の使命であり誇りです。そのため、自分たちの設備は自分で守るという「マイプラント意識」を持って、発電設備の点検に徹底して取り組んでいます。夜勤に向かうときには、地域の方から「3交替勤務ご苦労さま」といったあたたかい言葉をかけていただくこともあり、そんなときは、使命感が一層強まります。

### 電気をつくる



### 足で稼いだ情報で 原子力を正しくPR

大飯発電所  
所長室  
平尾 友紀子



地域での広報活動やイベントによるコミュニケーション活動などを通じて、原子力情報の発信と当社PRをおこなっています。たとえひと言であっても私の言葉は「関西電力」の考えとして受け取られるということを常に念頭において、慎重な対応を心がけています。例えば、あいまいな言葉は信頼を損なう要因になるので、ご質問いただいたことなどは担当者へ尋ねるだけでなく、実際に現場で確認するなど「情報は足で稼ぐ!」を実践しています。

### ひと声かけ合い 事故を予防

東海支社  
今渡電力システムセンター 水力変電係長  
上村 一正



木曾川沿いの発電所の水車や発電機、開閉所の遮断器などの保守と補修をおこなっています。いま、私が最も力を入れているのが、問題を発生させない職場づくりです。そのためには環境づくりが必要と考え、従業員が現場から帰ったときは必ずひと声かけ、現場の状況を聞くようにしています。それを機に、単独行動による事故や手続き漏れが少なくなり、また、「その日の頑張りが報告できる」と、従業員のモチベーションも高まっています。

### グループ会社（連結子会社および持分法適用会社） 2008年3月31日現在

#### 総合エネルギー

- (株) 関電エネルギーソリューション
- 堺LNG(株)
- 関電エネルギー開発(株)
- 大阪バイオエナジー(株)
- 越前エナライン(株) 他2社

#### 情報通信

- (株) ケイ・オブティコム
- (株) ケイ・キャット
- (株) 関西どっとコム
- 関電システムソリューションズ(株) 他5社

#### 生活アメニティ

- 関電不動産(株)
- (株) クリアパス
- (株) 関電セキュリティ・オブ・ソサイエティ

- かんでんイーハウス(株)
- (株) 関西メディカルネット
- (株) かんでんジョイライフ
- (株) 関電アメニックス 他3社

#### グループサポート

- (株) かんでんエンジニアリング
- (株) 日本ネットワークサポート
- 関電プラント(株)
- 黒部峡谷鉄道(株)
- (株) ニュージェック
- (株) 原子力安全システム研究所
- (株) 原子力エンジニアリング
- (株) 環境総合テクノス
- 関電サービス(株)
- (株) かんでんCSフォーラム

- (株) 関電オフィスワーク
- (株) 関電パワーテック
- (株) 関電L&A
- 関電ビジネスサポート(株)
- (株) エネゲート
- (株) きんでん 他8社

#### その他

- 関電ジオレ(株)
- (株) 関電インターナショナル
- 関電ベンチャーマネジメント(株)
- (株) かんでんエルハート
- 関電オーストラリア社
- LNGエビス・シッピング社
- 関西電子ビーム(株) 他3社

### 地域のみなさまに 愛される設備に

奈良電力所  
送電課 架空送電係長  
麻生 且典



送電設備の維持管理と改修を担当しています。特に設備事故の未然防止を図るために、プロ意識と設備に愛着を持って業務を進めています。また、各設備が地域のみなさまに愛されるよう心がけています。例えば、ある鉄塔は近くに公園ができたことから、フェンス内にボールがよく入るようになりました。そこで、入ったボールがフェンスの一か所に集まるよう敷地に傾斜をつけ、その部分に回転扉を設けてボールを取り出しやすくしました。小さな工夫でしたが地域の方にとっても喜ばれ、新聞にも掲載されました。

### チーム力の神戸で 配電設備を守る

神戸営業所  
神戸ネットワーク技術センター 保全係長  
今西 昌敏



配電設備の保守や点検に携わっています。「チーム力の神戸」をモットーに、担当者間あるいは担当者・役職者間のコミュニケーションを積極的にとりながら、チーム力の結束、技術力の伝承に努めています。そのようにチームワークがよい職場では、一人ひとりの業務改善意識が向上し、課題や問題に対する解決能力も高まります。このような職場こそが企業として社会的責任が果たせる強い職場であり、事故が起きたときでも迅速な対応ができるのだと信じています。

### 明るい社員として 検針や集金を

和歌山営業所  
お客さまセンター 料金係長  
大西 守



電気メーターの検針や電気料金の集金に関する業務に携わっています。いま、当センターでは「明るい社員」をテーマに、従業員全員の士気の高揚を図っています。その結果、多くの従業員が検針や集金のときに、これまで以上に前向きな姿勢でお客さまに接することができるようになりました。また、従業員には、担当業務だけでなく、お客さまのご質問などからニーズをくみ取り、的確に対応するよう指導しており、お客さま満足の向上につなげています。

### 総合エネルギー分野

#### 機密を守り ベストな提案を

(株) 関電エネルギーソリューション  
ソリューション事業部  
エンジニアリングGマネジャー  
藏立 慶彦



当社は、エネルギー診断をはじめ、エネルギーに関する効率改善やコスト削減の包括的なサポートサービスなどを提供しています。特に私は、こうしたサービスの初期段階でお客さまに対応しています。従って、日ごろからお客さまのエネルギー実績など数多くの情報をいただく必要があり、そのため機密保持契約を結ぶとともに、これを確実に履行しています。そのことが私にとって、最も徹底させなければならないCSR活動といえます。

### 情報通信分野

#### きめ細かな対応で 通信サービスを提供

(株) ケイ・オブティコム  
SOC運用サポートチーム チームマネージャー  
篠原 正樹



通信事業者である当社において、法人サービスでの故障復旧処理などを担当しています。事故発生時の早期復旧はもちろんのこと、事故原因の分析によって不具合につながる要因を見つけ出し、事故を未然に防止しています。また、技術力の向上をめざして事故訓練を毎月実施。さらには事故後のアフターケアもおこなっています。「きめ細かい対応をありがとう。御社を選んでよかった」と、お客さまがおっしゃっていただくたびに、気持ちが一層引き締まります。

SOC: サービスオペレーションセンター

### 生活アムニティ分野

#### 常に会員さまの立場で 健康をサポート

(株) 関西メディカルネット  
健康指導部 指導課長(大阪支店勤務)  
今井 幸子



当社は、健康診断から病気の早期発見、生活習慣病の予防まで、さまざまなサービスを通して会員さまの健康管理をサポートしています。そのなかで私は、日ごろの健康相談への対応のほか、症状やご事情にあった医療機関の紹介などの業務を通じて、常に会員さまの身になったお困りごとの解決をめざしています。会員さまが「いい病院を紹介してもらったよ」と伝えに来てくださったり、感謝のお手紙を送ってくださったりすると、大きな喜びを感じます。

電気を  
送る



電気を  
届ける



グループで暮らしや  
ビジネスを支える



### 協力会社の方々との 連携を大切に

大阪北電力所  
野江電力システムセンター  
片山 知未



変圧器や遮断器など、変電所の設備の保守と補修が私の主な仕事です。万一、事故が発生したときは、迅速に対応し、早急に復旧できるよう努めています。そのような私たちの業務は、協力会社の方々に助けていただくことが多くなります。そこで、いつもの確かな指示、確実な回答を心がけ、緊密な連携がとれたチームプレーをめざしています。「大変だけど頑張ってるね」と、そんな協力会社の方からの言葉を心の支えにして、今日も現場へ向かいます。

### オール電化ファンと 関電ファンをつくる

京都営業所  
京都お客さまセンター リビング営業  
濱中 優



一般のお客さまを対象にオール電化のコンサルティングをしています。私はオール電化の魅力をご説明することもさることながら、オール電化以外のご相談やご質問にも積極的に対応し、関西電力を身近に感じていただき、より多くの方に関電ファンになってもらえればと考えています。実は先日、「オール電化なんて、まだまだ先の話」とおっしゃっていたお客さまが、「濱中さんが薦めるものならば間違いないわね」と、ご採用くださいました。そのように信頼されるコンサルティングを今後も続けたいと思います。

### お客さまの状況を 迅速にキャッチ

大阪南支店  
大阪南コールセンター スーパーバイザー  
加茂 幾栄



電話を介して、お客さまからのお問い合わせにお答えしたり、お申出を関係各所へつないでいます。また、お客さまからいただく当社への貴重なご意見を収集し、VOC (Voice Of Customer) 活動を通じて各ラインや本店へ報告し、業務改善につなげています。こうした業務では、電話の向こう側にいらっしゃるお客さまの状況や心境をいち早くお察しするよう心がけるなど、お一人お一人にご満足や喜びいただける電話対応を日々探求し、実践しています。

## 経営方針

関西電力は、創業以来「お客さまのお役に立つこと」を変わらぬ使命としてきました。この精神こそが、関西電力グループの経営ビジョンとCSRへの取組みの基盤となっています。

### 経営理念・社訓

創業間もない1951年、初代社長 太田垣士郎は「前垂れがけの精神」を唱えました。前垂れがけに象徴される大阪商法の精神を継承し、真の民間企業として「お客さまへの奉仕を第一に考える」ことを提唱したのです。経営理念ともいえるこの精神は、1964年に策定された「関電サービスの確立」で、「ほ」「ま」「ち」（右図参照）の3項目に凝縮されました。また、太田垣社長が「良き社風の涵養を」と全従業員に説いた「良識・勤勉・友愛」は、社訓としていまも受け継がれています。

### 私たちがめざす姿、経営ビジョン

2004年3月、当社グループは「関西電力グループ 経営ビジョン」を策定し、「お客さま本位」という創業時からの精神と当社グループがめざす姿を改めて共有しました。当社グループがめざす「お客さま満足No.1企業」を実現するには、「最高のサービスのお届け」と「企業としての社会的責任の全う」が不可欠と考えます。これらを従業員一人ひとりが実践することで、期待される利益を確保し、グループとしての成長を図ってまいります。

Web 関西電力グループ経営ビジョン  
<http://www.kepco.co.jp/corporate/vision/index.html>

### 経営理念

#### 前垂れがけの精神

（1951年創業時に太田垣社長が提唱）

「真の民間企業として  
お客さまへの奉仕を第一に考える」



初代社長 太田垣士郎

#### 明文化

関電サービスの確立 を制定（1964年社達）

- ほ —— 豊富・良質・低廉な電気で需要家に奉仕する
- ま —— 真心のこもったサービスに全力をつくす
- ち —— 地域社会の発展、繁栄に貢献する

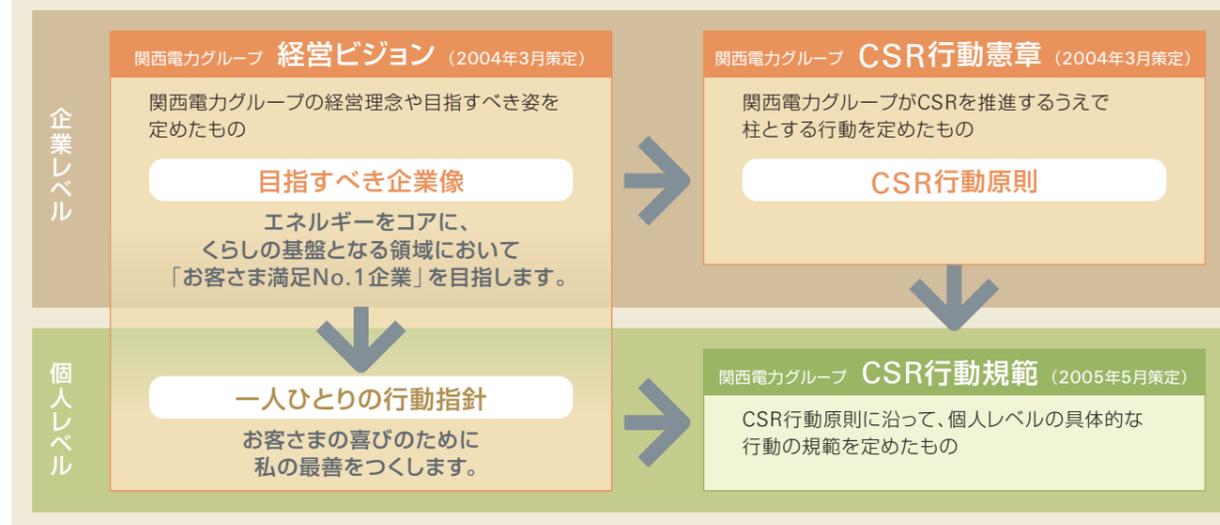
#### 社訓

われわれは公益事業に従事するものとして、

- 良識 責任感と公正な常識を身につけ
- 勤勉 自分の業務に対し、積極的に取り組むとともに最善を尽くし
- 友愛 心豊かな社会人となる

ために、日々自らを磨くことに努めよう。

### 経営ビジョン・CSR行動憲章・CSR行動規範の全体像



## CSR方針

私たちは6つの行動原則からなる「関西電力グループCSR行動憲章」と、これをグループの一人ひとりが自らの行動として実践できるように「関西電力グループCSR行動規範」を策定しています。

### 関西電力グループCSR行動憲章

関西電力グループの事業活動は、お客さま、地域社会のみならず、取引先のみならず、株主・投資家のみならず、従業員、そのほか社会の多くの方々を支えられています。こうしたみなさまから頂戴する信頼こそが、関西電力グループが企業としての使命を果たし、持続的に成長を遂げていくための基盤です。

関西電力グループにとって、CSRとは、コンプライアンスや透明性の確保などにより、社会の一員としての責務を確実に果たすことに加えて、グループの事業活動に対して社会のみならずから寄せられる期待に誠実にお応えすることにより、社会の持続的発展に貢献していくことと考えています。

このような認識のもと、私たちは、6つの行動原則からなる「関西電力グループCSR行動憲章」を策定しました（2004年3月）。

#### 関西電力グループCSR行動憲章

##### CSR行動原則

1. 商品・サービスの安全かつ安定的なお届け
2. 環境問題への先進的な取組み
3. 地域社会の発展に向けた積極的な貢献
4. 人権の尊重と良好な職場環境の構築
5. 透明性の高い開かれた事業活動
6. コンプライアンスの徹底

Web 関西電力グループCSR行動憲章  
<http://www.kepco.co.jp/corporate/csr/charter.html>

### 関西電力グループCSR行動規範

当社グループは、従業員一人ひとりが社会の一員として自らの責任を確実に果たし、社会からの期待に応えられるよう、「関西電力グループ CSR行動規範」において個人レベルでの具体的な規範を明示しました（2005年5月）。従業員はこのCSR行動規範に沿ってそれぞれの業務を遂行しています。

### コンダクトカードの携帯 —— 行動規範を胸に ——

関西電力グループの経営ビジョンやCSR行動規範を記載した携帯用カードを全従業員に配布しています。裏面に自らの行動目標を明記し、日々の業務における行動や目標の確認に活用しています。



CSR行動規範を記載した携帯用カード

Web 関西電力グループCSR行動規範  
<http://www.kepco.co.jp/corporate/csr/standards.html>

### CSR調達方針

#### 調達活動の基本理念

当社の購買部門は、設備の最適な形成・維持・運用のために、環境に配慮しつつ、安全・品質・価格面で優れた資機材・サービスを適切な時期に調達しています。このような調達活動は大切なパートナーである取引先のみならずによって支えられており、相互に信頼関係の醸成に努め、これまで以上に強固なパートナーシップを構築しながら、調達活動を通じたCSRを推進していきたいと考えています。

そのため、当社は以下の5項目からなる「調達活動の行動基準」を制定し、その基準に基づき調達活動を実践するとともに、契約交渉時あるいは現場実態調査に伴う工場見学などの機会をとらえて、取引先に対しCSR調達方針の説明、浸透に努める活動に取り組んでいます。

#### 調達活動の行動基準

1. 安全の最優先、品質・技術力の維持・向上  
安全を最優先に考え、設備の最適な形成や維持、運用のための、品質・技術力の維持・向上に資する取組みや対策を講じていきます。
2. 環境への配慮  
環境負荷が少ない資機材およびオフィス用品の調達（グリーン調達）を推進し、取引先のみならずと協働して循環型社会の構築に貢献します。
3. 強固なパートナーシップの確立  
取引先とサプライチェーンに対して協働して改善に取り組むことで、取引先のみならずとの強い信頼関係を構築し、お互いに成長・発展をめざします。
4. 透明性の高い開かれた取引  
安全・品質・価格面で優れた資機材やサービスを適切な時期に調達するため、国の内外を問わず、広く門戸を開いています。また、取引先の選定にあたっては、安全性、品質・技術力、環境への配慮、価格、納工期の確実性、保守・管理の実施状況などに基づき、経済的合理性を追求し社会的合理性にも配慮しながら公平・公正におこないます。
5. コンプライアンスの徹底  
全ての関係法令およびそれらの精神を遵守し、特に、安全に関する関係法令の遵守、人権尊重（児童労働・強制労働の禁止など）、個人・秘密情報の厳正な管理に充分配慮します。

Web 「関西電力の調達活動」  
<http://www.kepco.co.jp/kepa/purchas/index1j.html>

# CSR推進体制とその取組み

一人ひとりがCSRについて理解を深め、常にこれを意識しながら業務を遂行する。そのような体制こそがCSRの推進に重要であると考え、関西電力グループは「CSR推進会議」を機軸としたさまざまな取組みを展開しています。

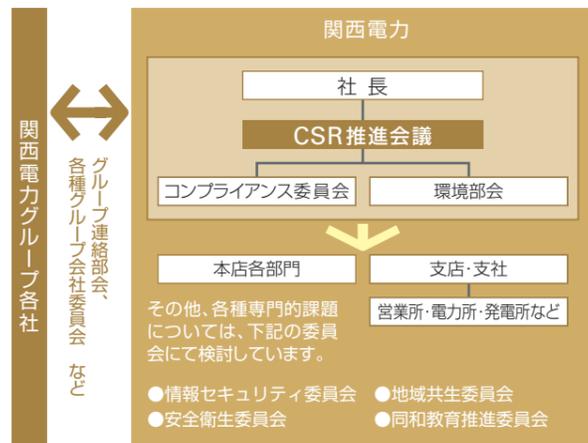
## CSR推進会議を中心としたCSR推進体制

当社グループは、社長を議長とするCSR推進会議を設置し、グループ全体のCSR推進に関する総合的方策を策定するほか、具体的方策の総合調整や方策の実施を促しています。

そのような体制のなかで、当社はCSR推進会議で策定された方針に基づき、それぞれの取組みを展開しており、一方、グループ各社はCSR総括責任者やCSR総括窓口を設け、グループ連絡部会などを通じて、情報提供や意見交換を積極的に進めています。

今後もこのような体制を活かし、グループ全体でCSRを推進するとともに、各所の意見を反映させながら、総合的方策や促進策の検討を図っていきます。

### ■CSR推進体制



## CSR推進の具体的な取組み

### 経営層と第一線職場のコミュニケーション

当社は、社長をはじめ経営層が積極的に第一線職場へ出向き、CSRに対する考え方を直接伝え、理解の促進に取り組んでいます。その際には、意見の交換などによって、各職場の課題や問題の早期把握に努め、経営に反映させています。



社長の第一線職場訪問

### CSRキーパーソンの選任と研修を通じた啓発活動

それぞれの職場ではCSR推進のためのCSRキーパーソン\*を選任し、彼らへの研修を通じて全従業員への啓発活動を展開しています。研修では、社長の訓示のほか、社外の専門家によるコンプライアンスやCSRについての講演、小グループでの事例研修などを実施し、問題発見力や課題解決力の向上を図っています。

また、CSRキーパーソンは研修の内容を各職場に持ち帰り、従業員一人ひとりへの啓発活動に活用しています。

このほか階層別研修にもCSRに関する内容を取り入れるなど、さまざまな方法でCSRの定着に取り組んでいます。

\*職場の部長・課長クラス約120名をキーパーソンとして選任。



CSRキーパーソン研修

### 各種啓発ツールの充実

各種ツールを活用し、CSRの意識浸透に努めています。CSR行動規範などを記載したコンダクトカード(P.10参照)を配布するほか、社内報や社内ポータルサイトで情報を発信しています。

#### ■CSRサイト

CSRキーパーソン研修で使用した資料や事例集などを紹介しています。また、各支店・支社の独自のサイトもあり、ニュースやトピックス、メッセージなど充実した内容となっています。



#### ■CSR eラーニング

一般的なCSRの考え方から、関西電力グループのCSRの取組みまで、CSRの基礎が学べるようになっています。



#### ■社内報「関西電力新聞」など

全従業員を対象に配布している関西電力新聞では、各事業所の取組みなどを掲載しています。また、各事業所でも独自のCSR社内報を作成しています。



関西電力新聞(月1回発行)



各事業所でのCSR誌

### 各事業所のCSRの取組み勉強会を開催

当社では、各事業所がCSR推進のための独自の活動を展開しています。こうした各職場の取組みを紹介することによって、情報の共有化や活動の活性化、さらに、やりがいの向上につなげたいとの思いから、2007年6月には「CSR各所の取組みの紹介・勉強会」を開催しました。

当日は各事業所から、CSRキーパーソンなど29名が参加し、CSRを軸に意識浸透・組織風土改革に向けた取組み事例が紹介され、その後は活発な質疑応答が続きました。

参加者からは「好事例が多く、参考になった」「キーパーソンなどの熱意が啓発活動には不可欠であることを改めて感じた」といった感想が聞かれました。なお、こうした勉強会は今後も継続的に実施していく予定です。



勉強会のようす

### 各事業所での取組み

#### ●メールマガジン発信によるCSR浸透活動(海南発電所)

海南発電所ではCSRキーパーソンが、毎月、メールマガジンを全所員に発信しています。内容は2部構成で、第1部には「CSRコーナー」として、CSRキーパーソン研修で得た情報や伝達すべき内容を掲載するほか、コンプライアンス違反や安全衛生面についてのワンポイントアドバイスなど、CSR意識の向上につながるような内容が満載されています。

第2部では「最近の話題・豆知識コーナー」として、当社や同発電所に関わる知識や情報、地域での活動内容を紹介するなど、社内報や広報誌としての役割も兼ねています。毎月のメールマガジンは、所員がいつでも閲覧できるよう、電子掲示板に蓄積されています。



海南発電所のCSRキーパーソンが発信するメールマガジン

#### ●6S金言集の唱和(姫路電力所)

姫路電力所は「6S金言集」をつくり、CSRの実践を目的に、業務を遂行するうえで留意すべき点や、社会人として守るべきことをまとめています。6Sとは4S(整理、整頓、清潔、清掃)に躰と作法を加えたもので、これをテーマに所長や課長が先輩や上司から伝えられた教えなどをピックアップ。その152個の名言のなかから、特に後輩や部下に継承していきたいものを選び出し、11カ条に編集しました。なお、姫路電力所では、この金言を朝礼で唱和し、6S意識の浸透と醸成を図っています。



唱和のようす



6S金言集

#### ●CSRキーマンの養成(東海支社)

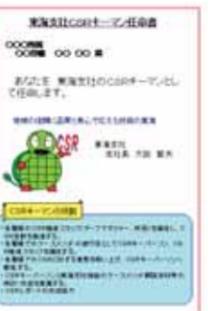
東海支社は、全ての従業員に対してきめ細やかな啓発活動を推進するため、2007年度からCSRキーパーソンの補佐役として「CSRキーマン制度」を新設しました。

CSRキーマンには、その役割を自覚してもらうため、支社長名の任命書を発行し、CSRキーパーソンが一人ひとりに手渡しています。

また、CSRキーマン自身も、東海支社独自のケースメソッド用事例を考案し、各職場の研修会で活用しています。



CSRキーマンの任命式



任命書

## VOICE

### キーパーソンはCSR活動の潤滑油

海南発電所は、各所員が本業を全うできるよう、「CSR行動原則」の確かな遂行を目的とするさまざまな取組みを展開しています。私は、こうした取組みがうまく機能するための潤滑油になることが、キーパーソンの役割だと考え、風通しのよい職場づくりを目標に、コミュニケーション活動に力を入れています。その一つが、コンプ

ライアンスや地域共生関係などをテーマに情報を発信するメールマガジンです。CSR活動は「知識よりも意識」が大事であり、全員が「あるべき姿」に向けて行動することが必要です。今後も本業が全うできる環境の整備と情報発信をおこない、CSRのさらなる意識向上と明るい職場づくりをめざします。



海南発電所 副所長  
CSRキーパーソン  
有本 昌和